

編 集 後 記

各地の幼稚園から、日々の保育の中からこぼれ落ちたとも云えるような研究を寄せて頂いた。保育の中の研究は保育の中から生れ出するものである。実際に保育している所から出てくるものが研究である。此処に研究者の研究と保育者の研究と異なるものがある。いかにすぐれた形を持った研究がなされようとも、実際の保育が支離滅裂であり、一方に偏したものであつたとするならば、そのような研究は保育の研究とは云えないだろう。ここに保育の研究の、研究として

上の何を望もうか、研究にとられて或いは他のものゝことに捉われて子供に接する眼が鈍つたら、幼なき純な眼に對して申訳のないことである。我々の反省すべき事柄である。だがなかなか我々の望むような工合にすべてのことが動かないものである。とり残される子供も出来る。もつと伸びてくてもよきそうなのにとする事柄もある。そういう問題の出で来た所にこそ研究や工夫が必要になつてくる。豊かな情の溢れた保育室の中から湧き出てくるものそれを以て研究の第一歩とし、出発点としたい。次号には、最近の全国各地の幼稚園入園状況を特輯する。

の難かしきと困難とがある。本誌において研究という問題を屢々扱かうけれども、それはすべての保育者が形をなした研究をせねばならぬとの意でないことは勿論である。研究と銘を打つたことは何らしていなくても、子供が生き生きと自分の遊び、仕事に没頭して、先生の眼も子供の眼も共に輝やき、豊かな人間味の溢れる情景が展開されていたならそれ以

× × × ×

幼児の教育 第五十四巻 第五号

定価金五十円

昭和三十年四月二十五日印刷  
昭和三十年五月一日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉 橋 物 三  
発行者

東京都文京区大塚町三五  
お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

発売所 東京都千代田区神田小川町二ノ五  
株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

○本誌御購読についての御注文は発売所  
フレーベル館にお問い合わせ願います。